北斗星だより～２年次通信～

第　２　号
青森県立北斗高等学校
通信制の課程
R7. 4. 24 発行

スクーリングの始まりに

４月 27 日より、前期スクーリングが始まる。２年次はいろいろな意味で力が抜ける年次と言われるけれど、皆さんには、自分をマネジメントする力を身に着けてほしいと考えている。自分の体調、スクーリングの参加状況、レポートの取り組みや提出状況などについて、自分で管理ができるように工夫しよう。昨年度の反省がある人は、その反省を活かし、順調だった人はその調子を保ちながら、生活を送ろう。困ったときは支えるし、いつも応援しているよ。

５月の予定

11 日	日	スクーリング②HR 活動、特活１
12 日	月	月スク①/学び直し①
14 日	水	スクーリング②HR 活動、特活１
18 日	日	スクーリング③公開スクーリング
19 日	月	月スク②/学び直し②
21 日	水	スクーリング③
22 日	木	発送日
25 日	日	スクーリング④ボランティア、特活１/HR 活動、特活１/全年次体育
26 日	月	月スク③/学び直し③
28 日	水	スクーリング④ 薬物乱用防止教室、特活１/ HR 活動、特活１/全年次体育

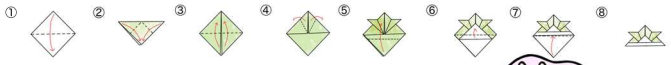
受験講習：１日、８日、13 日、15 日、22 日、29 日

デジタル化へ向けて（レポート提出編）

今年度から皆さんの登下校、レポート提出の手続きを試験運用します。今回はレポート提出時の説明をします。

① 完成したレポートにバーコードを貼る。
※科目名、レポート No.を確認！
※バーコードは在校生手続きで渡されたもの。
② バーコードリーダーでレポートに貼ったバーコードを読み取る。
※バーコードリーダーは職員室前にあるよ。
③ パソコン画面でレポート情報を確認したら、科目のポストへ投函する。
※郵送されたレポートは教員が登録する。

【レポート提出用パソコン利用時間】
8:30～16:30（週休日/祝日を除く）



どんな大人になりたいか

２０年ほど前だろうか。その時使っていた国語の教科書に、大江健三郎さんの文章が載っていた。大江さんは、日本で２人目のノーベル賞作家である。

彼はその文章の中で、少年時代に用務員のコーノさんにあこがれたエピソードを述べ、**「子どもの時代、その人のふるまい方、態度について、深く印象づけられるまま、あの人のようになりたい、と決心するのは、よいことだと思う。なぜなら、子どもは子どもなりに、ひとの内部にあるものについてかぎつけるものだからだ」**と書いている。そして、**「こういう大人になりたいと思ったその人となりに、無意識に近づいていくのだ」**とも。

小さいころ何が好きだったかとか、どういうことを大切にして大人になっていきたいかとか、今夢中になっているものとか、これだけは苦手だとか…皆もそれぞれのずみずしい感性で、どんな大人になりたいかについて考え、可能なら記録してみよう。

様々な考えや思いを記録しておくことで、進路決定や職業選択に関する良い参考資料になるのだ。

【今月の一冊】「『自分の木』の下で」　大江健三郎

お願い：転編入生で個人のスマートフォンを持っている人は、必要時に連絡をしますので、担任に番号を教えてください。また、本校の電話番号（017-734-4464）を登録し、繋がるようにしておいてください。在校生も番号が変わったらすぐ教えてください。